

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	英語	学年	2	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE 2	出版社名	開隆堂
------	---------------------------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	1年の復習 辞書を読んでみよう	1・2年の復習をする。辞書に書かれている情報について確認する。	○			<p style="text-align: center;">授業の概要</p> <p>1年生の学習事項を復習するとともに、助動詞、接続詞、動名詞、不定詞、比較表現、現在完了形、現在完了進行形などの重要文法事項を学習し、外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)が身に付くよう学習する。</p> <p style="text-align: center;">学習の到達目標</p> <p>・未来表現や接続詞、助動詞を用いて、自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みの予定や、修学旅行で行きたい場所、ベッドにしたい動物、将来なりたい職業について、理由とともに考えを伝え合ったり、書いたりすることができる。</p> <p>・不定詞、動名詞、比較表現を用いて、自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なもの、食べたいものやおすすめのメニューについて伝え合ったり、書いたりすることができる。</p> <p>・既習事項や現在完了形を用いて、予定の進捗状況や経験、継続していることについて、伝え合ったり、書いたりすることができる。</p> <p>・友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、思ったり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。</p> <p>・これまで習った表現を使って、「宝もの」についてまとめた英文を書き、即興で感想など伝え合うことができる。</p> <p style="text-align: center;">評価の観点</p> <p style="text-align: center;">知識・技能</p> <p>外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。</p> <p>外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。</p> <p style="text-align: center;">思考・判断・表現</p> <p>具体的で身近な話題について、学校、地域、他教科等での学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っている。</p> <p>聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。</p> <p style="text-align: center;">主体的に学習に取り組む態度</p> <p>他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。</p> <p>言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p> <p style="text-align: center;">評価方法</p> <p>学習の状況は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評価します。</p> <p style="text-align: center;">備考</p>
		P1. Start of a New School Year	未来表現 / 接続詞 when / if	○	○		
		情報をつながげながらメモをとる	マッピングでメモをとる。	○			
	5	P2. Leave Only Footprints	接続詞 that / must / have [has] to	○	○		
		中間考査(5/14～5/15)		○	○		
		天気予報を聞こう	天気予報を聞いて、必要な情報をとる。		○	○	
		電話をかけよう	いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合う。		○	○	
	6	スープの材料	自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合う。	○	○		
		P3. Taste of Culture	<to+動詞の原形>(不定詞) / <動詞の-ing形>(動名詞)	○	○		
		期末考査3年(6/26～7/2)		○	○		
		期末考査2年(6/27～7/2)		○	○		
		文章の構成を考えよう/「夢の旅」を企画しよう	自分の行きたい場所を紹介するために、自分の考えについて、書く。/グループプレゼンテーション		○	○	
	Gon, the Little Fox	『ごんぎつね』の物語を読んで、概要や登場人物の心情を捉え、思ったことについて書く。	○	○			
夏 季	8	夏季休業日(7/20～8/25)					
二 学 期	9	いろいろな形容詞	形容詞の意味や働きを理解をもとに、絵の内容について伝え合う。	○	○		
		P4. High-Tech Nature	比較級/最上級/ as～as…	○	○		
		楽器の名前	自分が演奏したい楽器について伝え合う。		○	○	
	P5. Work Experience	how to ～ / <look+形容詞>(become+名詞 [形容詞]) / <主語+動詞+人+もの>	○	○			
		中間考査(10/10～10/11)		○	○		
	10	レストランで食事しよう	レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめメニューなどについて伝え合う。	○	○		
三 学 期	11	P6. Live Life in True Harmony	受け身	○	○		
		会話をつなげ、深めよう	相づち、疑問詞を使った疑問文	○	○		
		こんな人になりたい	ポスター発表(グループ)	○	○		
		期末考査3年(11/27～12/3)		○	○		
冬 季	12	Freindship beyond Time and Borders	トルコと日本の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要	○	○		
		いろいろな前置詞	位置を表す前置詞	○	○		
	冬季休業日(12/21～1/7)						
三 学 期	1	P7. A Gateway to Japan	現在完了(完了、経験)	○	○		
		相手にわかりやすい説明をしよう	相手が未知のものについて説明する手法		○	○	
		空港アナウンスを聞こう	便名、行先、状況を正確に聞き取る。	○	○		
	2	P8. A Hope for Lasting Peace	現在完了(継続) / 現在完了進行形	○	○		
		説得力のある主張をしよう/メールで近況報告しよう	客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。/事実に対して感想や意見をそえてメールを書く。		○	○	
		学年末考査3年(2/21～2/28)		○	○		
	学年末考査2年(2/25～2/28)		○	○			
3	この1年で得た「宝もの」	自己PR		○	○		
	町の風景	身の回りの施設など	○	○			
	Visas of Hope	Reading(復習)	○	○			

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(前期課程用)

教科	英語	学年	3	年	時間数	140	時間
----	----	----	---	---	-----	-----	----

教科書名	SUNSHINE ENGLISH COURSE 3	出版社名	開隆堂
------	---------------------------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	辞書を使いこなそう	1・2年の復習をする。句動詞の引き方を学習する。	○			授業の概要 1、2年生の学習事項を復習するとともに、分詞・関係代名詞・疑問詞節・現在完了進行形・仮定法などの重要文法事項を学習し、外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)が身に付くよう学習する。 学習の到達目標 ・ask [tell / want] ~(人) to... / It is ~(for+人) to... / 主語+be動詞+形容詞+that ~の文を用いて、日本や海外の文化について、簡単な紹介文が書ける。 ・分詞や関係代名詞を用いて、紹介したいものについて、まとまった文章が書ける。 ・ディスカッションで自分の意見が言える。 ・仮定法過去を用いて、AI(人工知能)の現状と可能性について、意見が言える。 ・3年間で習った表現を使って、中学校の思い出について過去から現在、未来まで書ける。
		P1. Bentos Are Interesting! 家の中と外 ディベートをしよう	ask [tell / want] ~(人) to... / It is ~(for+人) to... / 主語+be動詞+形容詞+that ~。 家具、設備、衣服などの英語の言い方を知る。 ディベートの流れと意見の主張の仕方	◎	○	○	
	5	中間考査(5/14~5/15)		◎	◎		
	6	P2. Good Night. Sleep Tight. 道案内をしよう②(電車の乗りかえ)	主語+動詞+(人)+疑問詞節 / 主語+動詞+人など+that ~。 Could you tell me how to get to ~?	◎	○	○	
		P3. A Hot Sport Today メモのとり方を学ぼう	主語+動詞+目的語+補語(名詞 / 形容詞) / 主語+動詞+目的語+動詞の原形 5W1Hを意識しながらメモをとる。	◎	○	○	
		期末考査3年(6/26~7/2) 期末考査2年(6/27~7/2)		◎	◎		
	7	記者会見を開こう Faithful Elephants	ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取ったり読み取ったりする。 『かわいそうぞう』の概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりする。	◎	○	○	
夏 季	8	夏季休業日(7/20~8/25)					
二 学 期	9	不良品を交換しよう	品物に不備があったので、交換を依頼する。	◎	○	○	評価の観点 知識・技能 外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 思考・判断・表現 具体的身近な話題について、学校、地域、他教科等での学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っている。 聞いたことを読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
		P4. Sign Languages, Not Gestures ホームページで学校を紹介しよう かんたんな表現で言いかえよう	分詞の後置修飾(現在分詞・過去分詞) ホームページの構成を分析し、自分の学校の行事や部活を英語で書く。 英語での言い方を知らないものを、自分が知っている単語で表現する。	◎	○	○	
	10	中間考査(10/10~10/11)		◎	◎		
	11	P5. The Story of Chocolate わかりやすい文章を考えよう 動詞の使い分け	関係代名詞(主格) who / which / that つなぎことば、構成を意識して文章を読む。 look, see, watch / hear, listen	◎	○	○	
		P6. The Great Pacific Garbage Patch ディスカッションをしよう	関係代名詞(目的格) which / that / 省略 無人島に持っていくものを議論する。	◎	○	○	
		期末考査3年(11/27~12/3) 期末考査2年(11/28~12/3)		◎	◎		
	12	あなたの町を世界にPRしよう 非常時のアナウンスを聞こう	登場人物の地元のPRの概要を聞き取ったり読み取ったりする デパート火災で避難経路を聞き取る。	◎	○	○	
冬 季		冬季休業日(12/21~1/7)					
三 学 期	1	P7. Is AI a Friend or an Enemy? Malala's Voice for the Future	仮定法過去 / I wish+主語+仮定法過去 マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉える	◎	○	○	評価方法 学習の状況は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト等」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		中学校の思い出を残そう	中学校の思い出をまとめて、英語で発表する。	○	◎	○	
		オリンピック競技・パラリンピック競技	自分が出てみたい競技などについて、伝え合う。	○	◎	○	
	2	The Ig Nobel Prize 学年末考査3年(2/21~2/28) 学年末考査2年(2/25~2/28)	イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取る。 ◎ ◎	◎	◎		
	3	Library Lion	ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、 『とよしかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉える。 ◎ ◎	◎	◎		
						備考	

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	英語コミュニケーション I	学年	4 年	類型	共通	単位数	3	単位
----	-----	----	---------------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	FLEX ENGLISH COMMUNICATION I	出版社名	増進堂
------	------------------------------	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単元	内容	知	思	主		
一 学 期	4	Reading Skill 1,2,3/Communication Skill	①pp. 8-10 / ①p.14 コミュニケーションを円滑にするテクニックを理解する。	◎	◎	○	授業の概要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようになります。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。	
		Starting Lesson	①Introduction / Words / 本文 ②本文 / Comprehension Questions ③Final Task	○	◎	◎		
		Lesson 1 How Can We Become Stronger?	①Listening / Questions / Part 1 (pp.16-17) ②Part 2 (pp.18-19) ③Part 3 (pp.20-21) ④Comprehension, Grammar & Exercises ⑤Final Task / Rapid Reading	◎	◎	○		
		Reading Skill 4,5 p.27-28	・英語の句と節の考え方を理解する。	◎	◎	○		
	5	中間考査(5/14～5/17)		◎	◎	○		
		Lesson 2 The Jar of Life	・人生の中でたいせつにするものとその順番 / 動名詞・間接疑問文 ① Part 1 (pp.30-31) ② Part 2 (pp.32-33) ③ Part 3 (pp.34-35) ④ Part 4 (pp.36-37) ⑤ Comprehension, Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	○	◎	◎		
	6	Reading Skill 6 p.44	・指示や代用、言い換えの表現について理解する。	◎	◎	○		
		Lesson 3 It's Always Sunny in Space!	太陽とエネルギー問題 / 後置修飾・現在完了形 ① Part 1 (pp.46-47) ② Part 2 (pp.48-49) ③ Part 3 (pp.50-51) ④ Part 4 (pp.52-53) ⑤ Comprehension, Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	○	◎	◎		
	7	期末考査(6/26～7/2)		◎	◎	○		学習の到達目標 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、書くことの言語活動及びこれらをつなげた総合的な言語活動を通して、情報や考えなどの的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意向などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
		Lesson 4 Malala Fighting for Women's Right	・マララと女性権利拡大への行動 / 関係代名詞・過去完了形 ① Part 1 (pp.62-63) ② Part 2 (pp.64-65) ③ Part 3 (pp.66-67) ④ Part 4 (pp.68-69) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○		
		夏季休業日(7/20～8/25)						
		Reading Skill 7 p.60	・5文型では区別しにくい、注意すべき文型を理解する。	◎	◎	○		
二 学 期	8	Lesson 5 Mount Fuji	・世界文化遺産リストの富士山 / 使役動詞・節を導く形式主語 it ① Part 1 (pp.82-83) ② Part 2 (pp.84-85) ③ Part 3 (pp.86-87) ④ Part 4 (pp.88-89) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○		
		Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDG's	・きかんしゃトーマスとSDGs / 関係代名詞 what・強調構文 it is ... that ~ ① Part 1 (pp.98-99) ② Part 2 (pp.100-101) ③ Part 3 (pp.102-103) ④ Part 4 (pp.104-105) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○		
	中間考査5年(10/1～10/4)		◎	◎	○			
	中間考査4・6年(10/8～10/11)		◎	◎	○			
	9	Reading Skill 8 p.76	・パラグラフの構成を理解し、論説文の読み方を身に付ける。	◎	◎	○		
		Lesson 7 Virtual Water	・人類の生活と仮想水 / 関係代名詞の非制限用法・関係副詞 ① Part 1 (pp.114-115) ② Part 2 (pp.116-117) ③ Part 3 (pp.118-119) ④ Part 4 (pp.120-121) ⑤ Comprehension, Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○		
	10	Listening Skill 1 p.128	・英語の自然な流れの中で起こる音の変化を理解し、身に付ける。	○	◎	◎		
		Lesson 8 Wearable Robots May Change Our Life	・山海教授のロボットスーツにかけた想い / 仮定法過去・仮定法過去完了 ① Part 1 (pp.130-131) ② Part 2 (pp.132-133) ③ Part 3 (pp.134-135) ④ Part 4 (pp.136-137) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	○	◎	◎		
	11	期末考査(11/27～12/3)		◎	◎	○		
		Listening Skill 2 p.148	・英語の自然な流れの中で起こる音の変化を理解し、身に付ける。	○	◎	◎		
12	Optional 2	・論説文特有の構成に注意しながら、事実や出来事を正確に読み取る。	◎	◎	○			
	冬季休業日(12/21～1/7)							
三 学 期	1	Lesson 9 Biomimicry — Inspired by Nature	・バイオミミクリー(生物模倣)の秘密に迫る。 / 知覚動詞・分詞構文 ① Part 1 (pp.150-151) ② Part 2 (pp.152-153) ③ Part 3 (pp.154-155) ④ Part 4 (pp.156-157) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		Listening Skill 3 p.164	・英語のストレス・パターンを理解させ、より英語らしいリズムで発音する技術を身に付ける。	○	◎	◎		
	2	Lesson 10 Donald Keene and His Love of Japan	・ドナルド・キーンと日本文学 / 前置詞+関係代名詞・完了進行形 ① Part 1 (pp.166-167) ② Part 2 (pp.168-169) ③ Part 3 (pp.170-171) ④ Part 4 (pp.172-173) ⑤ Comprehension / Grammar & Exercises ⑥ Grammar & Exercises ⑦ Final Task, Rapid Reading	◎	◎	○		
		Listening Skill 4 p.180	・英語のストレス・パターンを理解させ、より英語らしいリズムで発音する技術を身に付ける。	○	◎	◎		
	3	学年末考査4・5年(2/21～2/28)		◎	◎	○		
	分野別Hot Topics pp.181-186	・様々な分野の重要な話題の基礎知識を身に付ける。	◎	◎	◎	備考		

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	論理・表現 I	学年	4 年	類型	共通	単位数	2	単位
----	-----	----	---------	----	-----	----	----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	出版社名	啓林館
------	--	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一学期	4	Lesson 1	[話題] 紹介：初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。 [機能] 応答する/理由を述べる：相手の発語に適切な応答をする。多様な表現を用い、理由を述べる。 [文法] 文の種類：疑問文や命令文、感嘆文、その応答。単文、重文、複文	○	○	◎	授業の概要 情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して言語活動を行います。発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し実際に活用します。聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりします。
		I want to introduce my new friend.	[話題] 学校生活：学校の文化祭に参加する留学生との会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を学ぶ。 [機能] 賛成・反対する/聞き直す：賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。 [文法] 文型と動詞：S文型とThere isの構文、注意すべき自動詞と他動詞の使い分け	◎	○	○	
	Lesson 2	[話題] 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 [機能] 勧誘する・勧める/計画する・予定する：会話の相手を勧誘したり、勧めたりする。計画したり、予定したりしていることを伝える。	○	○	◎		
	How about joining our group?	[機能] 賛成・反対する/聞き直す：賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。 [文法] 文型と動詞：S文型とThere isの構文、注意すべき自動詞と他動詞の使い分け	◎	○	○		
	中間考査(5/14～5/17)	文と文のつながりを意識して、まとまった文章を書いたり、伝えたりする。	◎	◎	○		
	ASSISTANT 1	Connecting Words 文と文をつなぐ	◎	◎	○		
5	Lesson 3	[話題] 旅行・観光：旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 [機能] 勧誘する・勧める/計画する・予定する：会話の相手を勧誘したり、勧めたりする。計画したり、予定したりしていることを伝える。	○	○	◎		
	I'm planning a day trip this weekend.	[機能] 勧誘する・勧める/計画する・予定する：会話の相手を勧誘したり、勧めたりする。計画したり、予定したりしていることを伝える。 [文法] 時制：基本時制	◎	○	○		
6	期末考査(6/26～7/2)		◎	◎	○	学習の到達目標 ・「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成する。 ・論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。	
	Lesson 4	[話題] 趣味・関心：趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝え合ったりする表現を学ぶ。 [機能] 経験を尋ねる/初めての経験を述べる：これまでの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。	○	○	◎		
7	Have you ever tried it before?	[機能] 経験を尋ねる/初めての経験を述べる：これまでの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。	◎	○	○		
	夏季休業日(7/20～8/25)						
8	Lesson 5	[文法] 完了形：現在・過去・未来完了形 [話題] 将来・進路：将来や進路について、自分の意見や考えを伝えたり、相手に尋ねたりする表現を学ぶ。 [機能] 許可を求める/依頼する/義務・必要を表す/回想する/自省する：許可を求めたり依頼したりする。義務や必要性を伝えたり過去を回想したり、自省したりする。 [文法] 助動詞：助動詞のそれぞれの意味と用法、使い分け	◎	◎	○	評価の観点 知識・技能 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに適切に活用できる技能を身に付けている。	
	What do you want to do after school?	[機能] 許可を求める/依頼する/義務・必要を表す/回想する/自省する：許可を求めたり依頼したりする。義務や必要性を伝えたり過去を回想したり、自省したりする。 [文法] 助動詞：助動詞のそれぞれの意味と用法、使い分け	◎	○	○		
9	Lesson 6	[話題] 日常生活：日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れを学び、自分の感情や物事を詳細に表現することができる。	○	○	◎		
	Did you hear about the new shop?	[機能] 原因・影響を表す/喜び/驚きを表す：様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。 [文法] 受動態	◎	○	○		
10	中間考査5年(10/1～10/4)		◎	○	○		
	中間考査4・6年(10/8～10/11)		◎	◎	○		
11	Lesson 7	[話題] 交流・交際：誕生日会を舞台に繰り広げられる友人同士の自然な会話のやり取りから、感情を表す様々な表現を学ぶ。 [機能] 感謝する/謝罪する/弁解する：感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える。 [文法] 不定詞：不定詞の様々な用法	○	○	◎	思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	
	I'm happy to have you with us.	[機能] 原因・影響を表す/喜び/驚きを表す：様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。 [文法] 受動態	◎	○	○		
12	Lesson 8	[話題] スポーツ・健康：スポーツチームについて発話される会話からチームに誘ったり、見学を勧めたりする表現を学ぶ。 [機能] 誘う/申し出る/推薦する：相手を誘ったり、申し出たりする表現を使う。また、相手に物事を適切に推薦する。 [文法] 動名詞：動名詞の様々な用法	○	○	◎		
	What sport do you like playing?	[機能] 誘う/申し出る/推薦する：相手を誘ったり、申し出たりする表現を使う。また、相手に物事を適切に推薦する。 [文法] 動名詞：動名詞の様々な用法	◎	○	○		
12	期末考査(11/27～12/3)		◎	◎	○	主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。	
	Lesson 9	[話題] メディア・コミュニケーション：メディアを通じたコミュニケーションについて意見を述べたり、情報を加えて詳しく説明する会話を学ぶ。 [機能] 描写する/判断の根拠を述べる：人や物事について情報を加えて詳しく説明する。判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。	○	○	◎		
12	Digital media has come a long way.	[機能] 描写する/判断の根拠を述べる：人や物事について情報を加えて詳しく説明する。判断の根拠を示す表現を使用して論理的に伝える。	◎	○	○		
	冬季休業日(12/21～1/7)						
1	Lesson 10	[文法] 分詞：名詞を修飾する用法、補語になる用法、分詞構文、付帯状況を表す分詞 [話題] 文化・異文化理解：日本や他国の文化や習わしについて話されるやり取りから、日本特有の言葉や文化、また異文化について紹介したり、その違いについて述べる会話表現を学ぶ。 [機能] 定義する/言い換える/経緯を説明する：人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換えや要約をしたりする。 [文法] 関係詞：関係詞に関する様々な用法、譲歩を表す複合関係詞	○	○	◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	That's why I decided to go back.	[機能] 定義する/言い換える/経緯を説明する：人や物事、経緯を詳細に説明したり、言い換えや要約をしたりする。 [文法] 関係詞：関係詞に関する様々な用法、譲歩を表す複合関係詞	◎	○	○		
2	Lesson 11	[話題] 国際問題・フェイトレード(公正取引)について話される会話から、物事を提案したり、相手の発言を称賛する仕方を学ぶ。 [機能] 提案する/称賛する：提案する表現や称賛する表現を学び、適切な提案と受け答えをする。 [文法] 比較・比較に関する様々な用法	○	○	◎		
	Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	[機能] 提案する/称賛する：提案する表現や称賛する表現を学び、適切な提案と受け答えをする。 [文法] 比較・比較に関する様々な用法	◎	○	○		
3	学年末考査4・5年(2/21～2/28)		◎	◎	○	備考	
	Lesson 12	[話題] 社会問題：日本の社会問題について話されるやり取りから、自分の意見や考えを伝えたり、相手の助言を求める会話を学ぶ。 [機能] 助言をする・求める/願望を表す：助言や願望を表す表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり伝えたりする。願望を表す表現を使い意志や要望を伝える。 [文法] 仮定法	○	○	◎		
		If I were you, I'd see it as a positive.	[機能] 助言をする・求める/願望を表す：助言や願望を表す表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり伝えたりする。願望を表す表現を使い意志や要望を伝える。 [文法] 仮定法	◎	◎	○	

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションII	学年	5 年	類型	文科系	単位数	4	単位
----	-----	----	---------------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	CREATIVE English Communication II	出版社名	第一学習社
------	-----------------------------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	Lesson 1 Voice for Action	【内容】国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明する。	○	◎	○	授業の概要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようになります。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		Lesson 2 Aren't You Sleepy?	【内容】動物の睡眠についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、自分の睡眠習慣について説明する。	○	◎	○	
	5	中間考査(5/14～5/17)	【文型・文法】受け身の分詞構文、副詞節中の(S+be)の省略について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明する。	◎	◎	○	
	6	Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience	【内容】アスリートのスピーチに見られる特徴についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチをする。	○	◎	○	
		Lesson 4 Are You Prepared?	【内容】自然災害と防災についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、防災グッズについてプレゼンテーションをする。	◎	◎	○	
	7	期末考査(6/26～7/2)	【文型・文法】助動詞+have+過去分詞、完了不定詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをする。	◎	◎	○	
	7	Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony	【内容】日本および世界の元号についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。	○	◎	○	
夏 季	8	夏季休業日(7/20～8/25)					
二 学 期	9	Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste	【場面・状況】ディスカッションの役割分担を理解する。 【内容】フードロス・フードウェイストの問題についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、フードロス・フードウェイストについてのアンケートに質問項目を追加し、その理由を説明する。 【文型・文法】完了形の名詞構文、複合関係詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】英語のアンケートの構成を理解する。	○	◎	○	評価の観点 知識・技能 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
		中間考査5年(10/1～10/4)		◎	◎		
	10	Lesson 7 Living with Adventure	【内容】南谷真鈴さんの冒険と、彼女のメッセージについての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明する。 【文型・文法】さまざまな仮定法、否定語+倒置について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	○	思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。
	11	Lesson 8 Power to the People!	【内容】電池の発展についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、創造的であるためには何が必要かを説明する。 【文型・文法】独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	○	
	12	期末考査(11/27～12/3)		◎	◎	◎	主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
	12	Lesson 9 Traveling This Beautiful Planet	【内容】オーバーツーリズムの問題と新しい旅行様式についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、旅行の写真をソーシャルメディアに挙げるべきかどうかについて、自分の意見を複数のパラグラフで書く。	○	◎	○	
	冬 季		冬季休業日(12/21～1/7)				
三 学 期	1		【場面・状況】ソーシャルメディアの特徴を理解する。 旅行の写真をソーシャルメディアに挙げるべきかどうかについて、読み手に配慮して、自分の意見を複数のパラグラフでわかりやすく書く。	◎	○	◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		Optional Lesson 1 May I Have Your Autograph?	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○	
	2	学年末考査4・5年(2/21～2/28)		◎	◎		備 考
	3	Optional Lesson 2 Information Please	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○	

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションII	学年	5 年	類型	理科系	単位数	4	単位
----	-----	----	---------------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	CREATIVE English Communication II	出版社名	第一学習社
------	-----------------------------------	------	-------

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単元	内容	知	思	主	
一 学 期	4	Lesson 1 Voice for Action	【内容】国連ユース気候サミットの参加者の活動とメッセージを的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】さまざまな助動詞、分詞構文(現在分詞)について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】模擬サミットの特徴を理解し、聞き手に配慮して、環境保護のためにしたい活動について説明する。	○	◎	○	授業の概要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようになります。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		Lesson 2 Aren't You Sleepy?	【内容】動物の睡眠についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、自分の睡眠習慣について説明する。	○	◎	○	
	5	中間考査(5/14~5/17)	【文型・文法】受け身の分詞構文、副詞節中の(S+be)の省略について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】聞き手や読み手に配慮して、わかりやすく自分の睡眠習慣について説明する。	◎	◎	◎	
	Lesson 3 Becoming Attractive to Your Audience	【内容】アスリートのスピーチに見られる特徴についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 【文型・文法】関係代名詞の非制限用法、仮定法過去・仮定法過去完了について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】効果的なスピーチにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくスピーチをする。	◎	◎	◎		
	6	Lesson 4 Are You Prepared?	【内容】自然災害と防災についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、防災グッズについてプレゼンテーションをする。	◎	◎	◎	
	7	期末考査(6/26~7/2)	【文型・文法】助動詞+have+過去分詞、完了不定詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】効果的なプレゼンテーションにするための方法を理解し、聞き手に配慮して、わかりやすくプレゼンテーションをする。	◎	◎	◎	
	Lesson 5 The Era of Beautiful Harmony	【内容】日本および世界の元号についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。	○	◎	○		
夏 季	8	夏季休業日(7/20~8/25)					
	9	Lesson 6 Actions to Reduce Loss and Waste	【場面・状況】ディスカッションの役割分担を理解する。 【内容】フードロス・フードウェイストの問題についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、フードロス・フードウェイストについてのアンケートに質問項目を追加し、その理由を説明する。 【文型・文法】完了形の分詞構文、複合関係詞について理解を深め、これらを適切に活用する。 【場面・状況】英語のアンケートの構成を理解する。	○	◎	○	評価の観点 知識・技能 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。
二 学 期	10	中間考査5年(10/1~10/4)		◎	◎		思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。 主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
	10	中間考査4・6年(10/8~10/11)		◎	◎		
	11	Lesson 7 Living with Adventure	【内容】南谷真鈴さんの冒険と、彼女のメッセージについての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、自分自身の目標や行動計画を説明する。 【文型・文法】さまざまな仮定法、否定語+倒置について理解を深め、これらを適切に活用する。	◎	◎	◎	
	11	Lesson 8 Power to the People!	【内容】電池の発展についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、創造的であるためには何が必要かを説明する。 【文型・文法】独立不定詞・独立分詞構文、if…以外が条件を表す仮定法について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	○	
	12	期末考査(11/27~12/3)		◎	◎	◎	
冬 季	12	Lesson 9 Traveling This Beautiful Planet	【内容】オーバーツーリズムの問題と新しい旅行様式についての的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、旅行の写真をソーシャルメディアに上げるべきかどうかについて、自分の意見を複数のパラグラフで書く。	○	◎	○	
	1	冬季休業日(12/21~1/7)					
三 学 期	1	【場面・状況】ソーシャルメディアの特徴を理解する。 旅行の写真をソーシャルメディアに上げるべきかどうかについて、読み手に配慮して、自分の意見を複数のパラグラフでわかりやすく書く。	◎	◎	◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	2	Optional Lesson 1 May I Have Your Autograph?	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○	備考
	2	学年末考査4・5年(2/21~2/28)		◎	◎		
	3	Optional Lesson 2 Information Please	【内容】ストーリーの展開を的確に理解し、その内容を整理して伝える。 整理した内容を活用して、ストーリーに関連する自分の考えを話す。	○	◎	○	
3			○	◎	○		

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ	学年	5 年	類型	文科学	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	出版社名	啓林館
------	--	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等			
		単元	内容	知	思	主				
一 学 期	4	Lesson 1 What is your future goal?	[話題] 将来の目標: 子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。 [言語] 適切な主語を用いる: 主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の概念を理解し、適切な文を組み立てる。 [表現] 目標と達成[書くこと]: 自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。	○	○	○	授業の概要 「論理・表現Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養います。			
		Lesson 2 What school events do you have?	[話題] 学校生活: 学校で新しい友達を作る方法について書かれた文章を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。 [言語] 適切な動詞を用いる: 自動詞と他動詞を使い分けたり、群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。	○	○	○				
		中間考査(5/14~5/17)	[表現] 好きな学校行事[書くこと]: 自分の高校の行事について紹介する文章を、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	◎	◎					
		Lesson 3 Who is the best athlete?	[話題] スポーツ: スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。 [言語] 時を表す: 現在・過去・未来を表すために、適切な動詞の形や文の構造を用いる。 [表現] 好きなアスリートと業績[書くこと]: 自分の好きなアスリートと業績について、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	○	○	○				
	6	Lesson 4 Is social media safe?	[話題] 情報時代: ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な動詞の概念と文の構造を理解する。 [言語] 義務・必要・推量を表す: 義務・必要・推量を表すために、助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○		学習の到達目標 (1) 話すこと(やり取り) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などにおける一定の支援を活用すれば、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようになる。 (2) 話すこと(発表) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などにおける一定の支援を活用すれば、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができるようになる。 (3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、事前に準備すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができるようになる。		
		期末考査(6/26~7/2)	[表現] ソーシャルメディアの利点と欠点[書くこと]: ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。 [話題] 環境問題: エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。	◎	◎	◎				
		Lesson 5 How does overusing energy affect us?	[言語] 情報を加える(1): 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題[書くこと]: エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。	○	○	○				
		夏季休業日(7/20~8/25)								
	二 学 期	9	Lesson 6 What are some culture differences?	[話題] 文化: 異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 [言語] 情報を加える(2): 関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] 訪れたい国と文化[書くこと]: 訪れたい国とその国の文化について、自身の主張や理由の根拠を示して、詳しく書いて伝える。	○	○			○	評価の観点 知識・技能 [知識] 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 [技能] 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりできる構成を身に付けている。 思考・判断・表現 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。
			Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	[話題] 言語教育: 第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで、語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 [言語] 情報を加える(1): 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	○	○			○	
			中間考査5年(10/1~10/4)		◎	◎				
		中間考査4・6年(10/8~10/11)	[表現] 第二公用語としての英語[書くこと]: 日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解し、まとめる。							
Lesson 8 Is Japan open enough?		[話題] 社会: 日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで、直接話法と間接話法を用いた文の構造を理解する。 [言語] 情報を伝える: 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いた適切な文の形や構造を組み立てる。 [表現] 日本の社会[話すこと(やり取り)]: 職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて、全体の概要と構成を理解し、まとめる。	○	○	○					
Lesson 9 What if you were rich?		[話題] 願望: もし億万長者になったら、何をするかについて書かれた文章を読んで、仮定の概念と文の構造を理解する。 [言語] 条件と仮定を表す: 条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] 想像上の状況[書くこと]: 宝くじが当たり、大金を手にしたらという仮定の状況を想定し、自分の考えや主張をまとめた、クラスメートと話して伝え合ったりして、スピーチの原稿を作成する。	○	○	○					
期末考査(11/27~12/3)			◎	◎						
三 学 期	1	Lesson 10 How might AI affect our lives?	[話題] 科学技術: AIと共存する方法について書かれた文章を読んで、数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。 [言語] 数量を表す: 可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○	主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。			
		Lesson 11 What is a healthy life?	[話題] 健康: 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 [言語] 比較を表す: 原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○				
		Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	[話題] ビジネス: 商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 [言語] 否定を表す: 否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] チョコレートを販売する上で重要なこと[書くこと]: チョコレートを販売する上で重要なことについて、自分の意見や主張を考え、根拠となる資料を示しながら、グループで話して伝え合う。	○	○	○				
冬 季	2	Activity Planning	[表現] 企画 [書くこと/話すこと(やり取り・発表)]: 食品会社の社員であるという設定をもとに、スーパーで販売する新しい健康食品を検討する。	○	○	○	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。			
		学年末考査4・5年(2/21~2/28)		◎	◎					
		Build Up	[言語] 会話をスムーズに行うための技能や表現を学び、話し手の情報のやり取りを円滑に進める。	○	○	○				
3	3	コミュニケーションのためのストラテジー		○	○	○	備考			
				○	○	○				

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅱ	学年	5 年	類型	理科系	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	出版社名	啓林館
------	--	------	-----

学期	月	指導計画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等		
		単元	内容	知	思	主			
一 学 期	4	Lesson 1 What is your future goal?	[話題] 将来の目標: 子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。 [言語] 適切な主語を用いる: 主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の概念を理解し、適切な文を組み立てる。 [表現] 目標と達成[書くこと]: 自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。	○	○	○	授業の概要 「論理・表現Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養います。		
		Lesson 2 What school events do you have?	[話題] 学校生活: 学校で新しい友達を作る方法について書かれた文章を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。 [言語] 適切な動詞を用いる: 自動詞と他動詞を使い分けたり、群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。	○	○	○			
	5	中間考査(5/14~5/17)	[表現] 好きな学校行事[書くこと]: 自分の高校の行事について紹介する文章を、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	◎	◎				
		Lesson 3 Who is the best athlete?	[話題] スポーツ: スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。 [言語] 時を表す: 現在・過去・未来を表すために、適切な動詞の形や文の構造を用いる。 [表現] 好きなアスリートと業績[書くこと]: 自分の好きなアスリートと業績について、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。	○	○	○			
	6	Lesson 4 Is social media safe?	[話題] 情報時代: ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な動詞の概念と文の構造を理解する。 [言語] 義務・必要・推量を表す: 義務・必要・推量を表すために、助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○		学習の到達目標	
		期末考査(6/26~7/2)	[表現] ソーシャルメディアの利点と欠点[書くこと]: ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。 [話題] 環境問題: エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。	◎	◎				
	7	Lesson 5 How does overusing energy affect us?	[言語] 情報を加える(1): 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題[書くこと]: エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。	○	○	○		(1) 話すこと(やり取り) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などにおける一定の支援を活用すれば、意見や主張、課題の解決策などを、論理の構成を工夫して話して伝え合うことができるようにする。 (2) 話すこと(発表) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文などの一定の支援を活用すれば、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。	
		夏季休業日(7/20~8/25)						(3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、事前に準備すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができるようにする。	
	二 学 期	9	Lesson 6 What are some culture differences?	[話題] 文化: 異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 [言語] 情報を加える(2): 関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] 訪れたい国と文化[書くこと]: 訪れたい国とその国の文化について、自身の主張や理由の根拠を示して、詳しく書いて伝える。	○	○		○	評価の観点
			Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	[話題] 言語教育: 第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで、語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 [言語] 情報を加える(1): 形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。	○	○		○	知識・技能
10		中間考査5年(10/1~10/4)		◎	◎		[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 [技能] 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりできる技能を身に付けている。		
		中間考査4・6年(10/8~10/11)	[表現] 第二公用語としての英語[書くこと]: 日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解し、まとめる。				思考・判断・表現		
11		Lesson 8 Is Japan open enough?	[話題] 社会: 日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで、直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 [言語] 情報を伝える: 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 [表現] 日本の社会[話すこと(やり取り)]: 職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて、全体の概要と構成を理解し、まとめる。	○	○	○	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。		
		Lesson 9 What if you were rich?	[話題] 願望: もし億万長者になったら、何をするかについて書かれた文章を読んで、仮定の概念と文の構造を理解する。 [言語] 条件と仮定を表す: 条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] 想像上の状況[書くこと]: 宝くじが当たり、大金を手にしたらという仮定の状況を想定し、自分の考えや主張をまとめたり、クラスメートと話して伝え合ったりして、スピーチの原稿を作成する。	○	○	○			
12		期末考査(11/27~12/3)		◎	◎		主体的に学習に取り組む態度		
		Lesson 10 How might AI affect our lives?	[話題] 科学技術: AIと共存する方法について書かれた文章を読んで、数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。 [言語] 数量を表す: 可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自立的に表現しようとしている。		
冬季休業日(12/21~1/7)									
三 学 期		1	Lesson 11 What is a healthy life?	[話題] 健康: 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 [言語] 比較を表す: 原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。	○	○	○	評価方法	
	Lesson 12 What is important when we sell chocolate?		[話題] ビジネス: 商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 [言語] 否定を表す: 否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 [表現] チョコレートを販売する上で重要なこと[書くこと]: チョコレートを販売する上で重要なことについて、自分の意見や主張を考え、根拠となる資料を示しながら、グループで話して伝え合う。	○	○	○	学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。		
	2	Activity Planning	[表現] 企画 [書くこと/話すこと(やり取り・発表)]: 食品会社の社員であるという設定をもとに、スーパーで販売する新しい健康食品を検討する。	○	○	○			
		学年末考査4・5年(2/21~2/28)		◎	◎		備考		
	3	Build Up	[言語] 会話をスムーズに行進するための技能や表現を学び、話し手との情報のやり取りを円滑に進める。	○	○	○			
コミュニケーションのためのストラテジー			○	○	○				

令和6年度
シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅢ	学年	6 年	類型	文科系	単位数	4	単位
----	-----	----	--------------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	CREATIVE English Communication Ⅲ	出版社名	第一学習社
------	----------------------------------	------	-------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容	知	思	主	
一 学 期	4	Preparatory Lesson 1	・つなぎの語句・文章の展開について理解し、実践する。	◎	◎	○	授 業 の 概 要 様々な話題に関する英文を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえることを目指します。また、聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることを目指し、英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点を捉えることができるようになります。また、自分の考えを英語で表現できるようにします。
		Preparatory Lesson 2	・クリティカル・リーディングについて理解し、実践する。	◎	◎	○	
		Preparatory Lesson 3	・複数の文章を読む・聞くことについて理解し、実践する。	◎	◎	○	
	5	Lesson1 Fast, Safe, and Efficient!	・日本・世界の高速鉄道の発達について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・分詞構文の否定形について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	◎	
		中間考査(5/14～5/17)		◎	◎	○	
	6	Lesson 2 Water for Life	・世界の水問題を解決する日本の井戸掘り技術について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・無生物主語について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	◎	
		Lesson 3 Athletes as Human Rights Leaders	・アスリートが発する社会的なメッセージについて的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・進行形の受け身について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	◎	
期末考査(6/26～7/2)			◎	◎	○		
7	Lesson 4 The Linguistic Genius	・赤ちゃんの言語習得について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・会話における音の変化について理解を深める。	○	◎	◎		
	夏季休業日(7/20～8/25)						
二 学 期	9	Lesson 5 Going Digital: What Does the Digital Age	・社会のデジタル化について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・イギリス英語のスペリングについて理解を深める。	○	◎	◎	評 価 の 観 点 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 思考・判断・表現 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。 主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。
		Lesson 6 Mirrors of the Times	・人類と病気の戦いの歴史について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・ダッシュの用法について理解を深める。	○	◎	◎	
		中間考査5年(10/1～10/4)		○	○	○	
	10	中間考査4・6年(10/8～10/11)		◎	◎	○	
		Lesson 7 Eat Well, Play Well!	・スポーツ栄養について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・コロナとセミコロンの用法について理解を深める。	○	◎	◎	
	11	Lesson 8 The Bridge to the Science World	・橋の構造と役割について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・形容詞で始まる分詞構文について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	◎	
		期末考査(11/27～12/3)		◎	◎	○	
12	Lesson 9 Notorious RBG	・ギンズバーグ判事の生涯について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・if ...以外が条件を表す仮定法について理解を深める。	○	◎	◎		
	冬季休業日(12/21～1/7)						
三 学 期	1	Lesson 10 No Rain, No Rainbow	・三代達也さんの生き方について的確に理解し、その内容を整理して伝える。 ・否定語を含まない否定について理解を深め、これらを適切に活用する。	○	◎	◎	
		<家庭学習>		◎	◎	○	
	2			○	○	○	
3				○	○	○	
				○	○	○	

令和6年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅲ	学年	6年	類型	文科系	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ	出版社名	啓林館
------	---	------	-----

学期	月	単元	指導計画 内容	評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
				知	思	主		
一学期	4	Lesson 1 Friendship and improvement	【話題】学生の悩み解決:留学中の2人の日本人学生から送られた相談メールを読んで、それぞれの悩みを解決する。 【表現】助言(Advice):助言を与える【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	授業の概要 「論理・表現Ⅰ、Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養います。	
		Lesson 2 Which is better, a paper or an electronic dictionary?	【話題】紙の辞書と電子辞書:書店で販売員が話す「紙の辞書」と「電子辞書」の説明を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 【表現】譲歩(Concession):譲歩する【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
		Lesson 3 Can you change your personality?	【話題】悩み相談コラム:相談コラムに寄せられた性格に関する悩みと返信の投稿を読んで、悩みと助言を理解する。 【表現】関係(Relationship):物事の関係を表す【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
		中間考査(5/14~5/17)		◎	◎	◎		
	5	Lesson 4 How do we make decisions?	【話題】決断:心理学の授業で、2つの異なる「決断スタイル」に関する講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 【表現】判断の根拠(Bases of decisions):判断の根拠を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
		Lesson 5 Online doctor consultations	【話題】オンライン診療:留学中にインターネットで調べた病院のウェブサイトを見て、オンライン診療と対面診療の利点について考える。 【表現】代替(Alternative):代替を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
		Lesson 6 Healthy lifestyle	【話題】健康的なライフスタイル:クラスメートのジェイクと沙也加との会話を聞いて、ジェイクの状況や問題を理解し、健康的な生活へのアドバイスを考える。 【表現】結果(Result):結果を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
		期末考査(6/26~7/2)		◎	◎	◎		
	7	Lesson 7 What do you do after school?	【話題】部活動の違い:日本とアメリカの部活動の形態について、やり取りされる学生同士のメール文を読んで、それぞれの部活動の特徴や違いを理解する。 【表現】物事の正負の影響(Positive and negative affects):物事の正負の影響に関する表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		学習の到達目標 (1) 話すこと(やり取り) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張、課題の解決案などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができるようにする。 (2) 話すこと(発表) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。 (3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、複数の資料を活用して、段階的な手順を踏みながら、読み手を説得することができるよう、意見や主張などを効果的な理由や根拠とともに、複数の段落を用いて書いて伝えることができるようにする。
		Lesson 8 Direct and indirect ways of communication	【話題】コミュニケーションの方法:2つのコミュニケーション文化(高コンテキストと低コンテキスト)について話される講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。	◎	◎	◎		
		夏季休業日(7/20~8/25)						
		Lesson 9 Should we use social media?	【話題】SNSの好影響と悪影響: SNSのプラス面とマイナス面について書かれた記事を読んで、SNSが日常生活に与える影響について考える。 【表現】類似(Similarity):類似を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
9	Lesson 10 Are you a good user of social media?	【話題】SNS上のトラブル:学生に頻発するSNS上のトラブルについて話される講義を聞いて、その問題点や予防のために必要なスキルを理解する。 【表現】理由(Reasons):理由を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	評価の観点		
	Lesson 11 Lifetime employment or career changes?	【話題】終身雇用と転職:終身雇用と転職の比較について、オンラインでやり取りされる生徒同士のやり取りを読んで、現状や傾向を理解する。 【表現】可能性(Probability):可能性を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	Lesson 12 Diversity in the workplace	【話題】職場の多様性:テレビ番組のジャーナリストが多様性の促進について話すのを聞いて、日本の職場で起こる多様性と現状を理解する。 【表現】情報の追加(Further Information):情報の追加を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	Lesson 13 The rise of the cashless society	【話題】キャッシュレス社会:電子決済システムについて発表するため、キャッシュレス社会に関する記事と投稿を読んで、その利点と欠点を理解する。	◎	◎	◎			
二学期	中間考査5年(10/1~10/4)		【表現】対照(Contrast):対照を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	知識・技能 【知識】英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 【技能】目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したりして伝え合うことができる技能を身に付けている。	
	中間考査4・6年(10/8~10/11)			◎	◎	◎		
	Lesson 14 The gap is widening.	【話題】収入格差:収入格差に関するニュースとクラスメートの会話を聞いて、その原因や解決策について考える。 【表現】意見(Opinions):意見を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	Lesson 15 What can we do to solve global warming?	【話題】近年の環境問題:地球温暖化の変化について書かれた記事を読んで、近年の現状や気付きをまとめる。 【表現】変化(Changes):変化を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。 【話題】環境保護:環境保護についての情報を得るため、プラスチック汚染に関するポッドキャストを聞いて、原因や影響を理解する。 【表現】要約・結論(Summary and Conclusion):要約・結論を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	Lesson 16 Saving the earth from plastic waste		◎	◎	◎			
	Lesson 17 Innovation in machine translation	【話題】機械翻訳:機械翻訳と近年の進歩に関する記事を読んで、その特徴や従来の人間翻訳との比較において、それぞれの利点と欠点について考える。 【表現】目的(Purposes):目的を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	Lesson 18 Technological changes in agriculture	【話題】農業における技術の変化:農業技術の変化に関するオンラインの動画を聞いて、技術の進化やその利点と欠点、また20年後の農業について考える。 【表現】例示(Examples):例示を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎			
	期末考査(11/27~12/3)		◎	◎	◎			
12	Lesson 19 Just knowing about SDGs is enough?	【話題】SDGsの認識:SDGsの認識と取り組みについて書かれた雑誌記事を読んで、成功のカギや達成するためにできることを考える。 【表現】情報源(Source of Information):情報源を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。		
	冬季休業日(12/21~1/7)							
三学期	1	Lesson 20 Importance of education	【話題】教育の重要性:世界の学校教育の現状について話されるクラスメートの発表を聞いて、世界の不就学率の現状や改善点を考える。 【表現】義務(Duty and Obligation):義務を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		<家庭学習>	◎	◎	◎			
			◎	◎	◎			
				◎	◎	◎	備考	

令和6年度
シラバス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	外国語	科目	論理・表現Ⅲ	学年	6年	類型	理科系	単位数	2	単位
----	-----	----	--------	----	----	----	-----	-----	---	----

教科書名	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ	出版社名	啓林館
------	---	------	-----

学期	月	単元	指導計画 内容	評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
				知	思	主	
一 学期	4	Lesson 1 Friendship and improvement	【話題】学生の悩み解決:留学中の2人の日本人学生から送られた相談メールを読んで、それぞれの悩みを解決する。 【表現】助言(Advice):助言を与える【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	授業の概要 「論理・表現Ⅰ」「Ⅱ」の学習内容を踏まえ、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための発展的な活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫して詳しく伝えたり、伝え合ったりすることができる能力を養います。
		Lesson 2 Which is better, a paper or an electronic dictionary?	【話題】紙の辞書と電子辞書:書店で販売員が「紙の辞書」と「電子辞書」の説明を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 【表現】譲歩(Concession):譲歩する【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	
		Lesson 3 Can you change your personality?	【話題】悩み相談コラム:相談コラムに寄せられた性格に関する悩みと返信の投稿を読んで、悩みと助言を理解する。 【表現】関係(Relationship):物事の間接的関係【表現】を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	
		中間考査(5/14~5/17)		◎	◎	◎	
	5	Lesson 4 How do we make decisions?	【話題】決断:心理学の授業で、2つの異なる「決断スタイル」に関する講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。 【表現】判断の根拠(Bases of decisions):判断の根拠を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	学習の到達目標
		Lesson 5 Online doctor consultations	【話題】オンライン診療:留学中にインターネットで調べた病院のウェブサイトを見て、オンライン診療と対面診療の利点について考える。 【表現】代替(Alternative):代替を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	
		Lesson 6 6 Healthy lifestyle	【話題】健康的なライフスタイル:クラスメートのジェイクと沙也加との会話を聞いて、ジェイクの状況や問題点を理解し、健康的な生活へのアドバイスを考える。 【表現】結果(Result):結果を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	
		期末考査(6/26~7/2)		◎	◎	◎	
	7	Lesson 7 What do you do after school?	【話題】部活動の違い:日本とアメリカの部活動の形態について、やり取りされる学生同士のメール文を読んで、それぞれの部活動の特徴や違いを理解する。 【表現】物事の正反の影響(Positive and negative affects):物事の正反の影響に関する表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	(1) 話すこと(やり取り) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張の解決策などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができるようにする。 (2) 話すこと(発表) 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。 (3) 書くこと 日常的・社会的な話題について、複数の資料を活用して、段階的な手順を踏みながら、読み手を説得することができる。意見や主張などを効果的な理由や根拠とともに、複数の段落を用いて書いて伝えることができるようにする。
		Lesson 8 Direct and indirect ways of communication	【話題】コミュニケーションの方法:2つのコミュニケーション文化(高コンテキストと低コンテキスト)について話される講義を聞いて、それぞれの特徴や違いを理解する。	◎	◎	◎	
		夏季休業日(7/20~8/25)					
		Lesson 9 Should we use social media?	【話題】SNSの好影響と悪影響: SNSのプラス面とマイナス面について書かれた記事を読んで、SNSが日常生活に与える影響について考える。 【表現】類似(Similarity):類似を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	
8	Lesson 10 Are you a good user of social media?	【話題】SNS上のトラブル:学生に頻発するSNS上のトラブルについて話される講義を聞いて、その問題点や予防のために必要なスキルを理解する。 【表現】理由(Reasons):理由を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	評価の観点	
	Lesson 11 Lifetime employment or career changes?	【話題】終身雇用と転職:終身雇用と転職の比較について、オンラインでやり取りされる生徒同士のやり取りを読んで、現状や傾向を理解する。 【表現】可能性(Probability):可能性を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
	Lesson 12 Diversity in the workplace	【話題】職場の多様性:テレビ番組のジャーナリストが多様性の促進について話すのを聞いて、日本の職場で起こり得る多様性と現状を理解する。 【表現】情報の追加(Further Information):情報の追加を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
	Lesson 13 The rise of the cashless society	【話題】キャッシュレス社会:電子決済システムについて発表するため、キャッシュレス社会に関する記事と投稿を読んで、その利点と欠点を理解する。	◎	◎	◎		
9	中間考査5年(10/1~10/4)	【表現】対照(Contrast):対照を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	知識・技能	
	中間考査4・6年(10/8~10/11)		◎	◎	◎		
	Lesson 14 The gap is widening.	【話題】収入格差:収入格差に関するニュースとクラスメートの会話を聞いて、その原因や解決策について考える。 【表現】意見(Opinions):意見を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
	Lesson 15 What can we do to solve global warming?	【話題】近年の環境問題:地球温暖化の変化について書かれた記事を読んで、近年の現状や気付きをまとめる。 【表現】変化(Changes):変化を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
10	Lesson 16 Saving the earth from plastic waste	【話題】環境保護:環境保護についての情報を得るため、プラスチック汚染に関するポッドキャストを聞いて、原因や影響を理解する。 【表現】要約・結論(Summary and Conclusion):要約・結論を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	思考・判断・表現	
	Lesson 17 Innovation in machine translation	【話題】機械翻訳:機械翻訳と近年の進歩に関する記事を読んで、その特徴や従来の人間翻訳との比較において、それぞれの利点と欠点について考える。 【表現】目的(Purposes):目的を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
	Lesson 18 Technological changes in agriculture	【話題】農業における技術の変化:農業技術の変化に関するオンラインの動画を聞いて、技術の進化やその利点と欠点、また20年後の農業について考える。 【表現】例示(Examples):例示を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎		
	期末考査(11/27~12/3)		◎	◎	◎		
11	Lesson 19 Just knowing about SDGs is enough?	【話題】SDGsの認識: SDGsの認識と取り組みについて書かれた雑誌記事を読んで、成功のカギや達成するためにできることを考える。 【表現】情報源(Source of Information):情報源を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	主体的に学習に取り組む態度	
	冬季休業日(12/21~1/7)						
12	Lesson 20 Importance of education	【話題】教育の重要性:世界の学校教育の現状について話されるクラスメートの発表を聞いて、世界の不就学率の現状や改善点を考える。 【表現】義務(Duty and Obligation):義務を表す表現を理解し、場面や状況、目的に応じた適切な文を組み立てる。	◎	◎	◎	評価方法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
	2	(家庭学習)	◎	◎	◎		
	3		◎	◎	◎		
三 学期	1			◎	◎	◎	備考
				◎	◎	◎	

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	グローバル・スキル	科目	グローバル・スキル	学年	6 年	類型	文科系	単位数	3	単位
----	-----------	----	-----------	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	グローバル・スキル	出版社名	宇和島南中等教育学校
------	-----------	------	------------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	スピーチ・トレーニング①	即興で英語のスピーチをしてみよう。 自分の身の回りのことを表現する。	◎	○	○	<p style="text-align: center;">授 業 の 概 要</p> スピーチ・プレゼンテーション・ディベート等の方法を体験的に学びます。コミュニケーションを図ろうとする態度や知識・技能、思考力・判断力・表現力を統合して育成する活動を行います。	
		スピーチ・トレーニング②	内容を準備して、英語のスピーチをしてみよう。 抽象的な概念を含む内容を表現する。	◎	○	○		
	5	中間考査(5/14～5/17)		◎	○	○		
		スピーチ・トレーニング③	論理的な英語スピーチをしてみよう。 賛否を明確にして、聴衆を説得するための表現を学ぶ。	◎	◎	○		
		エッセイ・ライティング①	与えられたテーマについて、囲碁で自分の意見を伝えてみよう。 パラグラフライティングの考えを復習し、実践する。	◎	◎	◎		
	7	期末考査(6/26～7/2)		○	◎	◎		<p style="text-align: center;">学 習 の 到 達 目 標</p> ・積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる。 ・英語の実践的運用能力を身に付ける。 ・コミュニケーションを図ろうとする態度や知識・技能、思考力・判断力・表現力を総合的に身に付ける。
		パフォーマンステスト	練習	◎	◎	◎		
夏 季	8	夏季休業日(7/20～8/25)						
二 学 期	9	スピーチ・トレーニング④	相手の発言内容を正確に把握するよう心がけよう。 メモを取りながら、あいての話を聞く練習を行う。	○	◎	◎	<p style="text-align: center;">評 価 の 観 点</p> <p style="text-align: center;">知 識 ・ 技 能</p> 外国語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。	
		エッセイ・ライティング②	複雑な内容について、自分の言葉で意見を書いてみよう。 これまでに学習してきた英語表現を用いて、エッセイライティングを実践する。	○	◎	◎		
	10	中間考査5年(10/1～10/4)		○	◎	◎		
		エッセイ・ライティング③	英語ディベートの立論を書いてみよう。 説得的な文章の作成方法を学び、実践する。	◎	◎	◎		
	11	スピーチ・トレーニング⑤	英語ディベートを実践してみよう。 4技能をすべて活用したコミュニケーション活動を行う。	◎	◎	◎		<p style="text-align: center;">思 考 ・ 判 断 ・ 表 現</p> 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
		期末考査(11/27～12/3)		◎	◎	◎		
	12	パフォーマンステスト	練習	◎	◎	◎		<p style="text-align: center;">主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度</p> 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。
パフォーマンステスト		パフォーマンステスト	◎	◎	◎			
冬 季		冬季休業日(12/21～1/7)						
三 学 期	1	スピーチ・トレーニング⑥	聞き取った内容を自分の言葉で表現してみよう。 相手の意見の要約や言いかえを練習する。	◎	○	◎	<p style="text-align: center;">評 価 方 法</p> 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、主に「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「小テスト」、「提出物(宿題、ノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		<家庭学習>		○	○	○		
	2			○	○	○		
	3			○	○	○	備 考	